

告示	番号	4	免疫疾患
	疾病名	選択的 IgA 欠損	

選択的 IgA 欠損

せんたくてきあいじーえーけっそん

概念・定義

選択的 IgA 欠損症は 4 歳以上で血清 IgA 値が 7mg/dL 以下で、血清 IgG および IgM 値が正常な患者である。

症状

約 2/3 の患者は無症状である。症状を呈する患者では反復性ウイルス感染を含む感染症、反復性中耳炎、頻回の副鼻腔肺感染、消化管感染症を認める

合併症

自己免疫疾患や悪性腫瘍の合併を認めることがある。毛細血管拡張性小脳失調症、慢性皮膚粘膜カンジダ症、IgG2 サブクラス欠損症の一症状として IgA 欠損が認められることがある

治療

無症状の患者に対しては特に治療を必要としないが、易感染性を有する患者に対しては抗菌薬の予防内服を考慮する。感染時には積極的に抗菌薬投与を行う。免疫グロブリン定期補充療法については抗 IgA 抗体によるアナフィラキシーの可能性が高く、禁忌とする意見もある

抜粋元：http://www.shouman.jp/details/10_3_27.html